

## 令和7年度事業報告

### I 事業の概要

令和7年度の千歳市シルバー人材センターの事業実績は、新型コロナウイルス感染症の収束後、社会活動や経済活動が活発化するとともに、景気も徐々に回復傾向にある中、請負・委任業務、派遣事業ともに前年度をわずかに上回る結果となりました。請負等の契約金額については、公共が対前年度比12.9%の増、民間企業が5.5%の減、一般家庭が8.7%の減、独自事業が17.0%の減、全体では2.1%の増となりました。

国は、人生100年時代を見据え、誰もが活躍できる「一億総活躍社会」や働き方改革をはじめとする様々な取り組みを進め、全世代型社会保障の基盤強化を進めています。

今後においても、働く意欲と能力のある高齢者が地域経済の担い手として一層重要となることが予測される一方、会員の入会においては、改正高齢者雇用安定法が令和2年4月1日に施行され、使用者の70歳までの就業機会確保の努力義務化が課せられたことや、年金制度の見直しに伴う先行きへの不安感などにより、就労を継続する高齢者が増加する傾向にあり、会員拡大には至っていない状況にあります。

令和7年度は事業計画に沿い会員の協力をいただきながら役職員一丸となって、目標の達成に向け取り組むとともに、きずな会員への移行など退会抑制に努めましたが、会員数は前年度に比べ5名減となりました。

主な事業としては、継続して企業等へ訪問による新規の就業先を開拓するとともに、国が進める高齢者活用・現役世代雇用サポート事業を推進し、派遣事業へ積極的に取り組んだ結果、対前年度比1.9%増となる契約金額となりました。

このほか独自事業として取り組んだ腐葉土づくりにおいては、前年度の在庫分も考慮し、延66人日就業して857袋を製造し、指定管理事業は千歳公民館、千歳市共同利用施設、千歳霊園、末広霊園、千歳市交通安全教育施設について継続事業として運営してまいりました。

以下、令和7年度の事業実績の概要は、次のとおりです。

区 分	令和7年度	令和6年度	対前年度比
登録会員数	461人	466人	98.9%
粗入会率	1.56%	1.59%	98.1%
受注件数	1,434件	1,655件	86.6%
就業延日人数	27,134人	29,097人	93.3%
就業率	73.3%	73.2%	100.1%
受注金額	173,666千円	170,085千円	102.1%
派遣契約金額	47,046千円	46,149千円	101.9%
派遣延日人数	6,496人	6,791人	95.7%

## II 事業の内容

令和7年度事業計画に基づく実施内容等は、次のとおりです。

### 1 就業機会の拡大と普及啓発について

- (1) 会員、役職員等による就業機会の継続と新規開拓に努めました。
- (2) 3月下旬に70名の会員により、市内の各世帯に約3万9千部のリーフレットを配付しました。
- (3) シルバーの日（10月18日）の普及啓発活動として、14名の役職員・地域班のボランティアにより、「イオン千歳店」前でリーフレット、ポケットティッシュ等を配付しました。
- (4) シルバー千歳、事務局だより、地元紙、コミュニティビジョン及び路線バスアナウンス広告を活用し、センターの組織活動や事業活動、就業機会に関する情報提供に努めました。
- (5) センター事業に理解を深めてもらうために、写真やパネルによるシルバー事業の活動状況の紹介や会員やシルバー世代の創作した作品展示、野菜即売、露店、包丁研ぎ、昔遊びなどを内容とするシルバー展を9月1日、2日に開催しました。
- (6) 会員の入会促進については、「会員一人が、一会員の勧誘」を目標として、リーフレットの配付活動などを展開したところであります。令和7年度は、62名の入会者を迎え67名の退会者となりました。
- (7) 新規会員の確保については、リーフレットの配布や市役所市民課窓口に設置されたコミュニティビジョンを活用したPR、市役所市民ホールにおけるパネル展のほか、高齢者活躍人材確保育成事業を活用した技能講習、就業体験、入会説明会などを実施しました。

在会期間別会員数（人）

区分	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 4年未満	4年以上 6年未満	6年以上 8年未満	8年以上 10年未満	10年以上	合計
男性	42	35	46	45	57	27	82	334
女性	16	10	23	17	15	10	36	127
合計	58	45	69	62	72	37	118	461

新入会員の年齢別会員数（人）

区分	60歳未満	60～64 歳未満	65～69 歳未満	70～74 歳未満	75～79 歳未満	80歳 以上	合計
男性	0	0	10	20	13	2	45
女性	0	1	3	8	5	0	17
合計	0	1	13	28	18	2	62

入会の理由別会員数（人）

区分	生きがい、 社会参加	仲間づくり	時間的 余裕	健康維持・増進	経済的 理由	その他	合計
男	8	1	21	11	2	2	45
女	5	1	6	5	0	0	17
計	13	2	27	16	2	2	62

退会会員の年齢別会員数（人）

区分	60歳未 満	60～64 歳未満	65～69 歳未満	70～74 歳未満	75～79 歳未満	80歳 以上	合計
男性	0	1	4	10	12	16	43
女性	0	1	0	5	11	7	24
合計	0	2	4	15	23	23	67

退会の理由別会員数（人）

区分	病 気	就 職	死 亡	転 居	希 望 す る 仕 事 な し	就 業 機 会 な し	家 庭 の 事 情	会 費 未 納	加 齢	他 団 体 等 へ の 加 入	運 営 に 対 す る 不 満	未 回 答	そ の 他	合 計
男	10	5	7	1	3	0	4	0	9	0	0	2	2	43
女	1	2	0	3	1	1	6	0	6	0	0	0	4	24
計	11	7	7	4	4	1	10	0	15	0	0	2	6	67

2 財政基盤の安定強化等について

運営補助金、高齢者活用・現役世代雇用サポート事業補助金（国、市）を算定基準に基づき確保しました。

3 独自事業について

「腐葉土づくり」には66延人日就業し、857袋製造し前年度の在庫分と合わせて1,003袋を販売しました。

4 事故防止と安全就業について

安全就業の取り組みについては、会員の就業中や就業途上の事故を未然に防止するため、安全就業推進計画を策定してその推進に努めました。

(1) 安全就業委員会の活動は、安全就業推進計画の策定や、それに基づく巡回指導では、

安全意識の高揚、安全保護具の着用、器材の適正使用の指導及び作業現場の整理整頓について指導・助言をするとともに、事故情報を事務所に掲示するなどして、事故の防止に努めました。また、草刈り機等の点検整備のために事務所に整備員を配置して、点検整備を実施しました。

- (2) 職群班会議、安全・草刈講習会において、安全推進員から安全就業の呼び掛けを行ったほか、新入会員研修会参加者に安全就業基準を配付して、その徹底に努めるとともに、緊急事態に連絡を容易にするためのペア就業を引き続き施行しました。
- (3) 疾病を未然に防止するため、健康診断の受診を奨励しました。
- (4) 就業中における人身事故が5件、物損事故は6件の発生があり、全体で前年度と比べ4件の増となりました。今後も安全に対する意識の向上に努めるとともに安全就業講習内容の強化など、事故ゼロを目指し再発防止に努めてまいります。

## 5 適正就業と一般労働者派遣事業の取り組みについて

- (1) 適正就業の推進については、長期就業や指示命令の確認・是正に努めるとともに、千歳市の指定管理施設における就業について、公平な就業機会の提供に努めたところでもあります。また、会員の就業相談については令和7年度の相談は3件にとどまりましたが、今後も、相談体制の周知に努めるとともに効果的な運営に努めてまいります。
- (2) 労働者派遣事業について、年度内においては千歳市環境整備事業協同組合を含む17社と派遣契約を締結し、その内新規として1社から受注しました。今後も、公益社団法人北海道シルバー人材センター連合会の千歳市事務所として新規派遣先事業所の開拓と適切な事業運営に努めてまいります。

## 6 ボランティア活動について

地域社会に貢献するとともに、市民に親しまれるシルバー事業を目指し、会員によるボランティア活動を次のとおり実施しました。

### (1) 環境美化

とき	11月5日(水)、6日(木)
ところ	青葉公園
内容	公園清掃と落葉回収
参加者	会員・役職員 60名

### (2) 福祉活動

とき	10月15日(水)
ところ	特別養護老人ホーム 暢寿園
内容	タオル、縫いタオルの寄贈(102枚)
参加者	役職員 3名

## 7 職業紹介事業について

職業紹介事業を実施しましたが、職業紹介に至りませんでした。

- 8 女性部たんぼぼの会の活動について  
会員相互の親睦と交流を図るための交流会を3回開催するなど、センターの組織活動や事業活動への参加に努めました。
- 9 指定管理施設の運営管理について  
当センターが指定管理者として管理運営をする千歳市共同利用施設、千歳霊園、未広霊園、千歳公民館及び千歳市交通安全教育施設について、市との協定に基づき運営管理を実施しました。
- 10 就業機会創出員の活動について  
シルバー人材センター会員の就業機会を創出するため、市内の事業所等を訪問し、受注の依頼とパンフレットの配布などを行いました。  
令和7年度中に訪問を行った事業所数は、804事業所となりました。
- 11 関係機関との連携について  
千歳市、北海道、公共職業安定所などの関係機関、全国シルバー人材センター事業協会、北海道シルバー人材センター連合会の関係団体と連携し事業の運営に努めました。